

ざま男女共同参画推進指針実施状況報告書

【 I - 1 - ( 3 ) 医療課 】

【社会づくり】

**重点目標**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**担当部署**

健康部

**基本的方向**

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

医療課

**具体的方向**

(3) 男女の生涯にわたる健康支援

事業名	事業概要
② ころとからだの健康に関する意識啓発や支援の充実	24時間健康電話相談の実施

現状	外部委託により実施中	目標	継続実施

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
座間市在宅者世帯主及びその同居家族からの健康、医療、福祉、介護及び病院情報等に関する電話相談に対して、保健師、看護師、管理栄養士等の有資格者が相談を受ける。	13,000件	8,617	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
令和3年度の相談実績は13,462件であった。このうち、健康、福祉、介護関係の電話相談は11,212件、精神に関するメンタルヘルス相談は2,250件であった。事業が市民に浸透し、多くの市民に利用されるようになり、市民の健康維持等に寄与できている。	13,462件	8,616	A

○ 令和4年度の目標及び計画  
値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
座間市在宅者世帯主及びその同居家族からの健康、医療、福祉、介護及び病院情報等に関する電話相談に対して、保健師、看護師、管理栄養士等の有資格者が相談を受ける。	13,000件	8,617

協議会コメント

十分な成果を上げており、24時間対応を評価するとともに、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

【社会づくり】

**重点目標**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**基本的方向**

2 性別にとらわれない活躍の場づくり

**具体的方向**

(2) あらゆる分野への男女共同参画の推進

**担当部署**

市長室

危機管理課

事業名	事業概要
① 地域活動への男女共同参画の推進	多様な視点を取り入れた地域防災計画の策定、運用

現状	地域防災計画の運用実施	目標	地域防災計画に基づき、実施継続
----	-------------	----	-----------------

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
平成30年度に作成した防災ハンドブックの増刷を行い、前年より引き続き普及啓発を行う。また子育てファミリー向けの防災講話を行い、ハンドブックの配布を実施する。	1,000部増刷	99	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
市内の子育て支援センター1か所等にて子育てファミリー向け防災講話を実施(参加者総数約20名)することで、母親、父親相互の目線による防災意識の啓発が図れた。	講話1回 1,000部増刷	99	A

○ 令和4年度の目標及び計画  
値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
子育てファミリー向け防災講話及び平成30年度に作成した防災ハンドブックについて、引き続き継続して普及啓発を行う。	講話3回 1,000部増刷	99

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。また、対面以外での啓発活動の検討もお願いします。

ざま男女共同参画推進指針実施状況報告書

【 I - 2 - (1) 教育指導課 】

【社会づくり】

**重点目標**

**担当部署**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

教育部

**基本的方向**

教育指導課

2 性別にとらわれない活躍の場づくり

**具体的方向**

(1) 適性と意欲が生かせる進路選択への支援

事業名	事業概要
① 適性と意欲を尊重した進路指導の推進	多様な進路選択の可能性の提供

現状	性別ではなく、個性や適性に応じ実施	目標	多様な意欲を考慮した進路指導の推進 三者面談：年2回以上 個別面談：年2回以上

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
生徒の多様な希望に応える進路指導及び進路相談の実施	中学校 6校	-	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
各校、進路指導委員会において性別にとらわれることなく、個性や適性、意欲を重視した進路指導を推進することができた。また、インクルーシブ教育およびキャリアパスポートの実施を推進する必要がある。	中学校 6校	-	A

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
生徒の多様な希望に応える進路指導及び進路相談の実施	中学校 6校	-

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後もジェンダーに配慮した取組の発展や男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

ざま男女共同参画推進指針実施状況報告書

【 I — 2 — ( 1 ) 教育指導課 】

【社会づくり】

重点目標

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

基本的方向

2 性別にとらわれない活躍の場づくり

具体的方向

(1) 適性と意欲が生かせる進路選択への支援

担当部署

教育部

教育指導課

事業名	事業概要
② 指導者への人権・男女共同参画に関する研修の実施	人権研修の実施

現状	人権教育研修会を実施	目標	人権教育研修会を実施

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
各小中学校教職員を対象に、人権教育研修会を実施。 初任者教員を対象に、「人権教育はじめの一歩」として研修を実施。	人権教育研修会 年2回各17名 初任者研修 1回19名	-	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
身近な生活の中に、男女の性差を含めた様々な人権課題が存在していることに気づくとともに、人権感覚を日々磨き続ける重要性について実感してもらうことができた。また人権教育関連資料の提示や「めぐみ」の視聴等、今後も解決していくべき問題があることを示すことができた。	人権教育研修会 年2回①16名②17名 初任者研修 1回19名	-	A

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
各小中学校教職員を対象に、人権教育研修会を実施。 初任者教員を対象に、「人権教育はじめの一歩」として研修を実施。	人権教育研修会 年2回各17名 初任者研修 1回	-

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も教員の意識向上への取組や男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

ざま男女共同参画推進指針実施状況報告書

【 I - 2 - (1) 教育指導課 】

【社会づくり】

**重点目標**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**基本的方向**

2 性別にとらわれない活躍の場づくり

**具体的方向**

(1) 適性と意欲が生かせる進路選択への支援

**担当部署**

教育部

教育指導課

事業名	事業概要
② 指導者への人権・男女共同参画に関する研修の実施	指導者へのセクハラや多様な性に関する研修の実施

現状	事故防止会議内で実施	目標	事故防止会議内で実施

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
各学校で、外部講師を招くなどを含めた事故防止会議(研修)を実施する。 部活動における新規の部活動指導協力者(外部指導者)については、採用時、市教委指導主事による研修を実施。	4回/年	-	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
市内小・中学校で、「事故防止会議(研修)」を実施した。部活動における新規の部活動指導協力者(外部指導者)について、市教委指導主事による研修を実施。	各校:4回以上/年 部活:10名	-	A

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
各学校で、外部講師を招くなどを含めた事故防止会議(研修)を実施する。 部活動における新規の部活動指導協力者(外部指導者)については、採用時、市教委指導主事による研修を実施。	4回/年	-

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。また、外部指導者への取組を引き続きお願いします。

【人権の尊重】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅱ 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重

教育部

**基本的方向**

教育指導課

1 異性への暴力防止と根絶への取組の推進

**具体的方向**

(1) 異性への暴力防止のための取組の推進

事業名	事業概要
③ 異性への暴力防止の意識啓発	異性への暴力防止に関する授業の実施

現状	異性への暴力防止の意識啓発	目標	異性への暴力防止の意識啓発

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
各学校で保健体育、道徳の授業で実施	市内17校各学年 1時間以上	-	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における 達成状況
主に保健体育及び道徳の授業で実施 ・小学校保健の授業「犯罪から身を守るために」で実施 ・中学校保健体育の授業「異性の尊重と性情報への対処」「性への関心と行動」で実施 暴力は人権侵害であることを授業等で取り扱うことができた。	市内17校各学年 1時間以上	-	A

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
各学校で保健体育、道徳の授業で実施	市内17校各学年 1時間以上	-

協議会コメント
十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

【人権の尊重】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅱ 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重

教育部

**基本的方向**

教育指導課

2 様々な人権を守るための取組

**具体的方向**

(1) 多様な性のあり方の理解と啓発

事業名	事業概要
① 発達段階に応じた適切な性教育の実施	男女のからだの仕組みの違いや、性の有り方など発達段階に応じた教育の指導

現状	各校で実施	目標	各校で実施

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
各学校の保健体育の授業で実施	市内17校 各学年1時間以上	-	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
各学校で保健体育の授業で実施(該当学年1時間以上) ・小学校の保健授業「体の発育・発達」で実施 ・中学校保健体育の授業「生殖機能の成熟」「生殖にかかわる働き」の成熟」で実施 発達段階に応じた指導を行うことができた。	市内17校 各学年1時間以上	-	A

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
各学校の保健体育の授業で実施	市内17校 各学年1時間以上	-

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

【人権の尊重】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅱ 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重

教育部

**基本的方向**

教育指導課

2 様々な人権を守るための取組

**具体的方向**

(2) 有害情報等による被害防止のための取組

事業名	事業概要
① 情報の正しい認識力を高める学習機会の提供	教育機関における携帯電話やインターネットを通じた情報の利便性と危険性の指導

現状	各校で情報モラル教育の実施	目標	携帯電話やインターネットを通じた情報利用や活用の利便性と危険性の指導

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
携帯電話やインターネットを通じた情報利用や活用の利便性と危険性の指導	市内17校 各1名 年1回	-	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
各校で情報モラル教育を実施することで、モラルの向上と危険性について周知することができた。	市内17校 各1名 年1回	-	A

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
携帯電話やインターネットを通じた情報利用や活用の利便性と危険性の指導	市内17校 各1名 年1回	-

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。



【意識啓発】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅲ 男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発

教育部

**基本的方向**

教育指導課

1 男女平等への意識改革のための教育

**具体的方向**

(1) 教育現場における男女平等教育の充実

事業名	事業概要
① 発達段階に応じた男女平等教育の推進・充実	家庭科等の授業を通じて男女がおたがいに自立するための教育の実施

現状	各学校で実施	目標	各学校で実施

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
各学校の家庭科、保健体育、道徳で実施 (該当学年で1時間以上)	市内17校	-	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
・各学校で家庭科、保健体育、道徳の授業で実施。 ・小学校家庭科「あなたは家庭や地域の宝物」の授業で実施。 ・中学校家庭科「私たちの成長と家族・地域」の授業で実施。	市内17校	-	A

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
各学校の家庭科、保健体育、道徳で実施 (該当学年で1時間以上)	市内17校	-

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

【意識啓発】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅲ 男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発

教育部

**基本的方向**

教育指導課

1 男女平等への意識改革のための教育

**具体的方向**

(1) 教育現場における男女平等教育の充実

事業名	事業概要
① 発達段階に応じた男女平等教育の推進・充実	人権、男女平等教育の実施

現状	随時実施	目標	人権、男女平等教育を推進する

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
発達段階に応じた男女平等教育の実施	市内17校	-	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
授業や日々の学校生活の諸活動(係活動や常任委員会活動など)、行事等を通じ、発達段階に応じた男女の平等意識を育んだ。社会状況の変化により、より自然な雰囲気での学びが可能になってきている。	市内17校	-	A

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
発達段階に応じた男女平等教育の実施	市内17校	-

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

ざま男女共同参画推進指針実施状況報告書

【Ⅲ－１－（１）教育指導課】

【意識啓発】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅲ 男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発

教育部

**基本的方向**

教育指導課

1 男女平等への意識改革のための教育

**具体的方向**

(1) 教育現場における男女平等教育の充実

事業名	事業概要
③ 指導者・保護者の男女平等教育に関する理解及び指導の促進	指導者への男女平等教育に関する学習機会の提供

現状	随時実施	目標	随時実施

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
男女平等教育も含めた人権研修 PTA研修講座 教職員研修	年1回以上	-	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
案内送付(一例) ・知ることからはじめる人権啓発研修講座 石山春平氏(11/30) ・第1回 人権教育指導者研修講座 県央教育事務所指導主事(7/1) ・第2回 人権教育指導者研修講座 藤堂栄子氏(11/1~11/19)	左記	-	A

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
男女平等教育も含めた人権研修 PTA研修講座 教職員研修	年1回以上	-

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

ざま男女共同参画推進指針実施状況報告書

【 I - 1 - (3) 健康づくり課 】

【社会づくり】

重点目標

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

基本的方向

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

具体的方向

(3) 男女の生涯にわたる健康支援

担当部署

健康部

健康づくり課

事業名	事業概要
② 保健、医療対策の充実	妊娠・出産に関わる事業の実施

現状	5,775人(4月～10月)	目標	妊婦の健康管理の機会の確保
----	----------------	----	---------------

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
・妊産婦健康診査費用補助券(14回分)の配布。多胎妊婦には追加で5回分(15～19回目)を配布。 ・転出時、戸籍住民課職員が妊婦であることが分かる人には声をかけ、健康づくり課の妊婦欄にチェックしてもらい、健康づくり課へ案内してもらうようにした。	11,583人	52,491	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
・母子健康手帳交付時に妊婦健康診査費用補助券(14回分)／多胎妊婦には追加補助券(5回分)を交付した。有料広告の公募による無償作成を検討したが、今年度も事業者が公募で集まらなかったため、印刷業者に委託契約し作成した。 ・転出による市外への住民票の移動に伴い妊婦健康診査費用補助券の使用が不可となることから、窓口交付時における説明の徹底と、戸籍住民課で配布する転出入手続きに関する資料の追記とともに、健康づくり課への案内の声掛けを追加してもらった。しかし、転入前の自治体の補助券使用が散見された。	延べ10,543人	47,197	B

○ 令和4年度の目標及び計画 値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
母子健康手帳交付時に妊婦健康診査費用補助券(14回分)／多胎妊婦には追加補助券(5回分)を交付することを継続した。有料広告の公募による無償作成は広告業者が集まらず、実施することは困難であった。転出入時の妊婦健康診査費用補助券の取扱いについては工夫をしているが、一定数転出入前の自治体の補助券を利用してしまいう妊婦がいた。	9,890人	44,643

協議会コメント

成果を上げており、男女共同参画社会の視点に立った事業等の取り組みを引き続き推進していくことを望みます。また、今後は補助券の使用状況を可能であれば記載をお願いします。

社会づくり】

**重点目標**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**基本的方向**

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

**具体的方向**

(3) 男女の生涯にわたる健康支援

**担当部署**

健康部

健康づくり課

事業名	事業概要
② ころとからだの健康に関する意識啓発や支援の充実	自らの健康を守るための取組

現状	実施回数101回 参加者延べ数954人	目標	自らの健康を守るための取組
----	---------------------	----	---------------

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
・ヘルスセミナー(講演):糖尿病について ・ヘルスセミナー(講演):高血圧について ・おなかスッキリエクササイズ ・知ってなっとく血糖値 ・かんたん料理で健康づくり ・慢性腎臓病予防 ・歯科啓発事業	750人	442	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
・ヘルスセミナー(講演):糖尿病 1回 ・ヘルスセミナー(講演):高血圧 1回 ・おなかスッキリエクササイズ 6回 ・知ってなっとく血糖値2回 ・かんたん料理で健康づくり 3回 ・慢性腎臓病予防 12回 電話8回 ・歯科啓発事業 3回	954人	274	B

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
・ヘルスセミナー(講演):血糖値について 1回 ・ヘルスセミナー(講演):からだのしくみと痛みの予防1回 ・おなかスッキリエクササイズ 6回 ・知ってなっとく血糖値 2回 ・かんたん料理で健康づくり 3回 ・慢性腎臓病予防 12回	1000人	393

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことや各事業の継続及び発展を望みます。

ざま男女共同参画推進指針実施状況報告書

【 I - 1 - (4) 健康づくり課 】

【社会づくり】

**重点目標**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**基本的方向**

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

**具体的方向**

(4) 様々な生活環境への支援

**担当部署**

健康部

健康づくり課

事業名	事業概要
③ 家庭生活の男女による協力の啓発	ワークライフバランスと子育ての公的支援

現状	目標
3日間1コース、6コース実施 うち3コースは土曜コース	参加者数の増加、仕事をしている夫婦でも参加しやすい体制づくり

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	今年度における達成状況
妊娠18週から35週の初産婦とそのパートナーが対象。4日間1コースで、6コース実施。うち3コースは土曜コースとし、父親の参加を促した。	左記	197	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、年度の途中で定員の引下げを行った。これにより参加者数は前年度より減少した。いずれのコースも就業している妊婦の参加があった。	参加者数 妊婦 64人 父 54人	185	C

○ 令和4年度の目標及び計画  
値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
新型コロナウイルス感染症対策により、妊婦の感染機会を減らす等を目的に、内容は前年度レベルを維持しながら1コースの日数を3日に変更して6コース/年を実施する。就労する妊婦とそのパートナーが参加しやすいよう、うち3コースは全日程を土曜日の開催とする。平日コースも3日目(実技)を土曜日の開催とする。	参加者数 妊婦 72人 父 72人	396

協議会コメント

成果を上げており、男女共同参画社会の視点に立った事業等の取り組みを引き続き推進していくことを望みます。また、日曜日開催もあれば父親側はより参加しやすくなるかと思えます。

【意識啓発】

**重点目標**

ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**基本的方向**

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

**具体的方向**

(3) 男女の生涯にわたる健康支援

**担当部署**

健康部

健康づくり課

事業名	事業概要
保健、医療対策の充実	産婦の心身のケア、育児サポート

現状	(令和4年4月～11月) ①産後ケア249人(延人数) ②乳房ケア29人	目標	必要とする者に産後ケアの機会を確保する。
----	--	----	----------------------

○ 前年度実績 (令和 3 年度) ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
①産後ケア…市又は産科医療機関が必要と認めた母子が対象。委託事業所(代田産婦人科)に母子が通所し、産婦の母体管理及び生活面の指導、乳房管理及び授乳指導、乳児の発育、発達等の確認、その他対象者が必要とする保健指導及び育児指導を行う。 ②乳房ケア…希望する産婦が対象。開業助産師が産婦を訪問し、乳房ケア、授乳相談、育児相談を行う。 ①②共に妊娠期から産後ケア事業の周知を図る。	①417人②55人	6,365 ①6,255 ②110	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
産後ケアは、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、1か月間休止した。また、利用場所への交通アクセス等の理由で利用につながらない、予約枠が不足し必要とする回数を利用できないといった産婦がいた。 妊娠届出時、出生連絡票提出時、赤ちゃん訪問時に周知し、事業の利用が望ましい母児にもれなく事業を提案できた。	①311人②64人	4,849 ①4,721 ②128	A

○ 令和4年度の目標及び計画  
値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
①②とも令和3年度の実施内容を継続する。 ①は、利用枠の拡大や複数事業者への委託について、現委託事業者と協議する。 ②は利用促進のため市外2か所の産科医療機関に事業を周知するリーフレットを置いてもらう。	①426人 ②70人	6,530 ①6,390 ②140

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

【社会づくり】

重点目標

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

基本的方向

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

具体的方向

(3) 男女の生涯にわたる健康支援

担当部署

健康部

健康づくり課

事業名	事業概要		
保健、医療対策の充実	産後2週間、1か月の産婦に対する健康診査に係る費用の助成		
現状	778(4月～10月)	目標	産婦健診の機会の確保と産後うつ等の早期介入

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
母子健康手帳交付時に、産婦健康診査費用補助券(2回分)を発行。産後2週間、1か月時の健康診査費用補助を行い、産後うつ等の早期発見に繋げる。	1,304	6,934	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
母子健康手帳交付時や出生手続き時・転入時に事業説明を行い、周知を図った。また委託外の出産医療機関においては「里帰り出産依頼書」としてアンケート協力とリスクがある場合は周産期養育支援連絡票を送付して頂きたい旨の依頼をしている。一方でアンケートもれや医療機関から要指導で連絡がないことがあり、産婦の状況や医師の判断等の詳細が分からず産後うつ等の早期発見、早期介入がしづらくなる場合があることも懸念される。	1,421	7429	B

○ 令和4年度の目標及び計画  
値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
医療機関から確実にアンケート1・2が市へ返却されるように委託先の神奈川県産婦人科医会で確認するようにアンケートの取り漏れに努めている。また、医療機関に対してアンケートの点数が高い場合は連絡を欲しい旨の周知を徹底し、産後、適切なタイミングで支援し産後うつ等の早期介入ができるように努めている。	1,170	6,221

協議会コメント

産後うつ等の早期介入の改善に積極的に取組まれるなど、十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。



【社会づくり】

**重点目標**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**基本的方向**

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

**具体的方向**

(3) 男女の生涯にわたる健康支援

**担当部署**

健康部

健康づくり課

事業名	事業概要
メンタルヘルス推進事業	メンタルのケアや自己管理への知識

現状	心の健康講座の開催	目標	心身ともにリフレッシュさせる健康づくりのきっかけをつくる
----	-----------	----	------------------------------

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
ざま健康なまちづくりプランの実践事業として、精神的疲労と肉体的疲労について学び、適度に身体を動かすことで心身ともにリフレッシュできることを学ぶ講座。	25名	103	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
23名の予約があったが、新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置の延長により、中止となった。	中止	0	E

○ 令和4年度の目標及び計画  
値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
ざま健康なまちづくりプランの実践事業として、精神的疲労と肉体的疲労について学び、適度に身体を動かすことで心身ともにリフレッシュできることを学ぶ講座。	20名	93

協議会コメント

今後も事業を推進していく必要がありますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等を配慮した、対面以外での事業方法等を工夫するなどの検討をしていく必要があると思います。

## 【社会づくり】

## 重点目標

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

## 基本的方向

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

## 具体的方向

(3) 男女の生涯にわたる健康支援

## 担当部署

健康部

健康づくり課

事業名		事業概要	
健康まなび事業		50歳以下の市民を対象とした運動習慣づくり	
現状	運動習慣づくりのまなび講座	目標	体力の維持増進や生活習慣病予防にむけ、運動習慣づくりのきっかけをつくる

○ 前年度実績（令和 3 年度）

※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
体力の維持増進や生活習慣病予防に向け、運動習慣づくりのための講座。 ・市政施行50周年「坂道健康ウォーキング(11/1～30)」 ・「お腹引き締めスマイルエクササイズ講座」(1講座3日間)	ウォーキング:100名 お腹引き締め:25名	140	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
・「坂道健康ウォーキング」は自由参加型のイベント。ウォークラリー形式で行いウォーキング終了後に健康づくり課へ報告してもらう。自分の好きなタイミングで気軽に参加できるため好評だった。 ・「お腹引き締めスマイルエクササイズ講座」は3日間参加してもらうことで、継続的に日常の運動習慣づくりのきっかけを学んでもらった。	ウォーキング:155名 お腹引き締め:29名	75	A

○ 令和4年度の目標及び計画  
値

※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
・「お腹引き締めスマイルエクササイズ講座」(1講座3日間) ・「健康坂道ウォーキング」(11/15～12/16):期間中、好きな日時にウォークラリー形式で市内をウォーキングするイベントの開催(自由参加型)。二つの講座開催により日常生活の運動習慣づくりのきっかけとする。	お腹引き締め:20名 坂道ウォーキング: 150名	140

## 協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

【社会づくり】

**重点目標**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**基本的方向**

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

**具体的方向**

(3) 男女の生涯にわたる健康支援

**担当部署**

健康部

健康づくり課

事業名	事業概要
② WE LOVE ZAMA!健康体操推進事業	運動習慣づくり及び健康増進

現状	各地域で健康体操を通して健康増進を図る	目標	健康体操を通して健康増進を図り、日常的な運動習慣づくりを目指す
----	---------------------	----	---------------------------------

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
各コミュニティセンターで月一回WE LOVE ZAMA!健康体操講座を開催。普及員による健康体操、筋力トレーニングおよびストレッチを行い参加者の健康増進を図る。	8コミセン×12名 ×12ヶ月=1152名	71	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
まん延防止重点措置の関係から中止期間が長く、延べ参加人数は減少した。しかし開催中は、普及員による簡単な健康体操により、「日ごろの運動習慣づくりにつながった」との意見もあり好評だった。なお、参加者の約8割が高齢の女性であった。	390名	65	<b>B</b>

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
各コミュニティセンターで月一回WE LOVE ZAMA!健康体操講座を開催することで、普及員による健康体操、筋力トレーニングおよびストレッチを行い参加者の健康増進を図る。	8コミセン×12名 ×3ヶ月=252名 7コミセン×12名 ×9ヶ月=756名 計 1008名	70

**協議会コメント**

十分な成果を上げており、今後は男性の参加向上の検討や男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

ざま男女共同参画推進指針実施状況報告書

【 I - 1 - (1) 広聴人権課 】

【社会づくり】

**重 点 目 標**

**担 当 部 署**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

市 民 部

**基 本 的 方 向**

広 聴 人 権 課

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

**具 体 的 方 向**

(1) 多様な働き方への支援

事業名	事業概要
④ 起業についての講座の実施及び情報提供	公共機関等での起業に関する講座の実施状況等の情報提供

現状	情報提供については随時実施している	目標	情報提供については現状維持し、併せて起業についての講座及び相談室の開催

○ 前年度実績 (令和 3 年度) ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
・国、県等や他市町村で開催される講座のチラシ等を随時情報コーナーに配架し、情報提供を行う。 ・「女性のチャレンジ支援講座&相談室」を1回開催し、NPO法人日本キャリアコンサルタント協会職員(1名)による起業等についての事業を行う。	10名	25	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
・国、県等や他市町村で開催される講座のチラシ等について、適宜配架した。 ・講座&相談室を12月27日(水)に実施。参加者からは講座に興味があったなど、講座への関心が伺えた。	2名	25	<b>B</b>

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
・国、県等や他市町村で開催される講座のチラシ等を随時情報コーナーに配架し、情報提供を行う。 ・「女性のチャレンジ支援講座&相談室」を1回開催し、NPO法人日本キャリアコンサルタント協会職員(1名)による起業等についての事業を行う。	10名	37

協議会コメント

成果を上げており、男女共同参画社会の視点に立った事業等の取り組みを引き続き推進していくことや参加者の増進を望みます。

さま男女共同参画推進指針実施状況報告書

【 I - 2 - ( 2 ) 広聴人権課 】

【社会づくり】

**重点目標**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**基本的方向**

2 性別にとらわれない活躍の場づくり

**具体的方向**

(2) あらゆる分野への男女共同参画の推進

**担当部署**

市民部

広聴人権課

事業名	事業概要
② 政策・方針決定等の意思決定における男女共同参画の推進	各種審議会等への女性登用の推進

現状	各種審議会等の女性委員の比率 38.4%	目標	各種審議会等の女性委員の比率 50%
----	----------------------	----	--------------------

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※予定数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	予定数値	予算 (千円)	
「附属機関等への男女共同参画促進要綱」に基づき、審議会等の女性委員の比率50%を目指し、年1回担当課への文書による呼びかけを行う。	50%	—	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
令和3年度は6月7日付で各所属長宛に事務連絡「令和3年度女性の公職参加状況調査について」を送付し、周知した。	37.2%	—	<b>B</b>

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
「附属機関等への男女共同参画促進要綱」に基づき、審議会等の女性委員の比率50%を目指し、年1回担当課への文書による呼びかけを行う。	50%	—

協議会コメント

成果を上げており、男女共同参画社会の視点に立った事業等の取り組みを引き続き推進していくことや目標達成に近づけるよう関係部署への働きかけを望みます。

ざま男女共同参画推進指針実施状況報告書

【 I - 2 - ( 2 ) 広聴人権課 】

【社会づくり】

**重点目標**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**基本的方向**

2 性別にとらわれない活躍の場づくり

**具体的方向**

(2) あらゆる分野への男女共同参画の推進

**担当部署**

市民部

広聴人権課

事業名	事業概要
② 政策・方針決定等の意思決定における男女共同参画の推進	男女共同参画に通じる人材の育成支援

現状	随時実施	目標	人材育成のための研修会のチラシ等を配架し広く周知する

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※予定数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	予定数値	予算 (千円)	
かながわ男女共同参画センター等、公共機関において開催される講座のチラシを情報コーナー等に配架し、広く周知する。また、県が開催する女性のキャリアアップ講座等を多くの人に周知する。	—	—	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
かながわ男女共同参画センターとの共催として、女性管理職育成セミナー等、公共機関において開催される講座のチラシを情報コーナー等に配架し、広く周知した。女性活躍推進法に関するチラシを商工観光課から関係各所に配布してもらった。	—	—	A

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
かながわ男女共同参画センター等、公共機関において開催される講座のチラシを情報コーナー等に配架し、広く周知する。また、県が開催する女性のキャリアアップ講座等を多くの人に周知する。	—	—

協議会コメント

成果を上げており、男女共同参画社会の視点に立った事業等の取り組みを引き続き推進していくことを望みます。

【人権の尊重】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅱ 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重

市民部

**基本的方向**

広聴人権課

1 異性への暴力防止と根絶への取組の推進

**具体的方向**

(1) 異性への暴力防止のための取組の推進

事業名	事業概要
① 配偶者等、異性に対する暴力行為相談体制の充実	暴力相談の充実

現状	週5日(月～金)	目標	週5日(月～金)

○ 前年度実績 (令和 3 年度) ※予定数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	予定数値	予算 (千円)	
DV等相談を週5日(月～金)実施 県で開催されるDV問題に関する事例検討会などに参加し、スキルアップを図る。 相談員が研修等の時は、別の相談員が出勤し、相談員が不在にならないようにする。	241日	4,648	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
相談員が研修等の時は、別の相談員が出勤し、相談員が不在にならないようにする。 のべ、409件のDV相談(女性相談含む)があった。 また、県で開催されるDV問題に関する事例検討会等で、他市の相談員の意見を聞き、対応の参考にできた。	241日	4,135	A

○ 令和4年度の目標及び計画 値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
DV等相談を週5日(月～金)実施 県で開催されるDV問題に関する事例検討会などに参加し、スキルアップを図る。相談員が研修等の時は、別の相談員が出勤し、相談員が不在にならないようにする。	243日	5,159

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

【人権の尊重】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅱ 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重

市民部

**基本的方向**

広聴人権課

1 異性への暴力防止と根絶への取組の推進

**具体的方向**

(1) 異性への暴力防止のための取組の推進

事業名	事業概要
② 配偶者等への暴力相談に対する関係機関の連携	DV対応情報交換会等を通じた関係機関の連携の強化

現状	随時実施	目標	必要に応じ、早急に開催する

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※予定数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	予定数値	予算 (千円)	
個別のケースに迅速かつ的確に対応するため、DV対応情報交換会を開催し、関係機関との情報共有のため連携を図るが、必要時以外は多くの関係機関を招集する交換会は開催せず、随時、小規模のケースカンファレンスを行っていく。	状況に応じて開催	-	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
DV対応情報交換会という形では実施しなかったが、関係する課が複数にまたがる場合、担当者を集めたケースカンファレンスを随時行った。	状況に応じて開催	-	A

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
個別のケースに迅速かつ的確に対応するため、DV対応情報交換会を開催し、関係機関との情報共有のため連携を図るが、必要時以外は多くの関係機関を招集する交換会は開催せず、随時、小規模のケースカンファレンスを行っていく。	状況に応じて開催	

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。



【人権の尊重】

**重点目標**

Ⅱ 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重

**担当部署**

市民部

**基本的方向**

広聴人権課

1 異性への暴力防止と根絶への取組の推進

**具体的方向**

(1) 異性への暴力防止のための取組の推進

事業名	事業概要
③ 異性への暴力防止の意識啓発	セクシュアル・ハラスメント等防止のための啓発の実施

現状	随時実施	目標	市独自の啓発冊子の配布

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※予定数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	予定数値	予算 (千円)	
市独自の啓発冊子を男女共同参画講座などで配布し意識啓発する。	400部	—	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
講座などで配布することにより、男女共同参画やハラスメントについて、啓発ができた。	約200部	—	A

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
男女共同参画やハラスメントについて、市独自の啓発冊子を男女共同参画講座などで配布し意識啓発する。	400部	—

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

【人権の尊重】

重点目標

Ⅱ 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重

担当部署

市民部

基本的方向

広聴人権課

1 異性への暴力防止と根絶への取組の推進

具体的方向

(1) 異性への暴力防止のための取組の推進

事業名	事業概要
③ 異性への暴力防止の意識啓発	県等で開催される講座の情報提供

現状	随時実施	目標	随時、遅滞なく提供する

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※予定数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	予定数値	予算 (千円)	
県や、県内市町村で開催される講座情報等を情報コーナーに配架する。	—	—	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
県や、県内市町村で開催される講座情報等を情報コーナーに、随時配架したほか、11月の女性に対する暴力をなくす運動期間中に、市役所1階市民サロンに特設ブースを設け、配架した。さらに、市独自のDVIに関する冊子を作成した。	—	—	A

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
県や、県内市町村で開催される講座情報等を情報コーナーに配架する。	—	—

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後は情報提供の多様化や男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

【人権の尊重】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅱ 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重

市民部

**基本的方向**

広聴人権課

2 様々な人権を守るための取組

**具体的方向**

(2) 有害情報等による被害防止のための取組

事業名	事業概要
① 情報の正しい認識力を高める学習機会の提供	メディア製作者への性差別意識是正のための取組

現状	広報等での表現やイラスト等のチェック	目標	広報等での表現やイラスト等のチェック、または事前に講座等でこれらについて職員に指導していく

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※予定数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	予定数値	予算 (千円)	
広報ざま及び市ホームページ等の表現やイラスト等の使用について確認し、必要に応じて差し替えの指示を出す。	適宜助言を行う。	—	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
広報ざま及び市ホームページ等について、表現やイラスト等に男女の偏りが出ないよう、確認及び訂正の助言を行った。また、これ以外にも市が出している広報物についてできる限りチェックを行うことができた。	適宜助言を行う。	—	A

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
引き続き、広報ざま及び市ホームページ等の表現やイラスト等の使用について確認及び、必要に応じて差し替えの指示を出す。	適宜助言を行う。	—

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

【意識啓発】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅲ 男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発

市民部

**基本的方向**

広聴人権課

2 男女平等意識の普及啓発の推進

**具体的方向**

(1) 男女共同参画に関する情報の収集と提供

事業名	事業概要
① 男女共同参画に関する意識啓発の実施	男女共同参画に関する講座の実施

現状	年2回	目標	年2回

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※予定数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	予定数値	予算 (千円)	
男女共同参画に関する講座の実施	年2回	268	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
講座の内容を、実習形式とし、①8月31日(土)「女性のためのパソコン講座」、②「カジ男養成講座(男の料理編)」を動画配信として実施し、TV局の取材を受けるなど好評であった。	年2回	224	A

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
男女共同参画に関する講座の実施年2回開催 40人 対象:市民	年2回	299

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。また、動画配信での実施を評価します。

【意識啓発】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅲ 男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発

市民部

**基本的方向**

広聴人権課

2 男女平等意識の普及啓発の推進

**具体的方向**

(1) 男女共同参画に関する情報の収集と提供

事業名	事業概要
① 男女共同参画に関する意識啓発の実施	男女共同参画に関する講演会の実施

現状	年1回実施	目標	年1回実施、250人以上の市民参加

○ 前年度実績（令和3年度）

※予定数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	予定数値	予算 (千円)	
座間市男女共同参画推進委員会との共催であくしゅフォーラムを開催する。年1回開催 300人、対象：市民	年1回 300人	370	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
座間市男女共同参画推進委員会との共催で、7月3日(土)にあくしゅフォーラムを開催した。年1回開催 95人参加：講師：大崎 麻子氏（国際協力・ジェンダー専門家/関西学院大学客員教授）	年1回 95人	370	<b>B</b>

○ 令和4年度の目標及び計画

値

※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
座間市男女共同参画推進委員会との共催であくしゅフォーラムを開催する年1回開催 300人対象：市民	年1回 300人	370

**協議会コメント**

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

【意識啓発】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅲ 男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発

市民部

**基本的方向**

広聴人権課

2 男女平等意識の普及啓発の推進

**具体的方向**

(1) 男女共同参画に関する情報の収集と提供

事業名		事業概要	
① 男女共同参画に関する意識啓発の実施		男女共同参画についての情報紙の発行	
現状	年1回 47,000部	目標	年1回 47,000部

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※予定数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	予定数値	予算 (千円)	
男女共同参画情報紙の発行 年1回 48,000部 新聞折込、ポスティングによる全戸配布及び公共機関に配架する。	年1回 48,000部	699	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における 達成状況
3月15日に男女共同参画情報紙「あくしゅ」を発行。38,500部を新聞折込、5,500部をポスティングによる配布。これと併せて各公共機関に配架した。	年1回 48,000部	572	A

○ 令和4年度の目標及び計画  
値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
男女共同参画情報紙の発行 年1回 48,000部 新聞折込、ポスティングによる全戸配布及び公共機関に配架する。	年1回 48,000部	706

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

【意識啓発】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅲ 男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発

市民部

**基本的方向**

広聴人権課

2 男女平等意識の普及啓発の推進

**具体的方向**

(1) 男女共同参画に関する情報の収集と提供

事業名	事業概要
① 男女共同参画に関する意識啓発の実施	男女共同参画に関する学習情報の収集と提供

現状	随時実施	目標	随時実施

○ 前年度実績（令和 3 年度）

※予定数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	予定数値	予算 (千円)	
情報コーナーに講座等のチラシを配架するとともに、ホームページ等での推進状況の周知とは別に、男女共同参画週間特設ブースを設けるなど、より多くの市民に周知できるよう方法を検討する。また、男女共同参画について、常に新しい情報を得られるよう、関連書籍の購入を行う。	—	7	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
チラシの配架、書籍の購入を行った。 男女共同参画週間に特設コーナーを設け、ワークライフバランスに関するDVDを上映。広報ざまや市ツイッターで周知し、市の男女共同参画推進に向けた取り組みに関してはホームページにも掲載した。	—	2	A

○ 令和4年度の目標及び計画

値

※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
情報コーナーに講座等のチラシを配架するとともに、ホームページ等での推進状況の周知とは別に、男女共同参画週間特設ブースを設けるなど、より多くの市民に周知できるよう方法を検討する。また、男女共同参画について、常に新しい情報を得られるよう、関連書籍の購入を行う。	—	8

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

【意識啓発】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅲ 男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発

市民部

**基本的方向**

広聴人権課

2 男女平等意識の普及啓発の推進

**具体的方向**

(1) 男女共同参画に関する情報の収集と提供

事業名	事業概要
① 男女共同参画に関する意識啓発の実施	男女共同参画に関する職員研修の実施

現状	年1回	目標	年1回

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※予定数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	予定数値	予算 (千円)	
新規採用職員を対象とした研修を開催する。	年1回	—	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
新規採用職員が、ワークライフバランスを含む男女共同参画社会の推進の必要性を意識してもらえようような研修ができた。	年1回	—	A

○ 令和4年度の目標及び計画 値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
新規採用職員を対象とした研修を開催する。	年1回	—

協議会コメント

成果を上げており、今後はジェンダー平等への理解を含める研修内容など、男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。



【意識啓発】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅲ 男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発

市民部

**基本的方向**

広聴人権課

2 男女平等意識の普及啓発の推進

**具体的方向**

(1) 男女共同参画に関する情報の収集と提供

事業名	事業概要
① 市民意識調査の実施	令和3年度男女共同参画に関する意識調査の実施

現状	適時実施	目標	適時実施

○ 前年度実績（令和3年度） ※予定数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	予定数値	予算 (千円)	
市民の男女共同参画についての意識や実態等を把握し、次期さま男女共同参画プランの策定に伴う基礎資料として活用することを目的に、「男女共同参画に関する市民意識調査」を実施。	回収率50%	1,740	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
座間市在住の満18歳以上の男女個人3,000人を対象に実施。回収数は1,180件(回収率39.3%)であったが、次期さま男女共同参画プランの策定に伴う基礎資料として重要な資料となった。	回収率39.3%	1,030	<b>B</b>

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
実施予定なし	—	—

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後は回収率向上の検討を望みます。

【社会づくり】

**重点目標**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**基本的方向**

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

**具体的方向**

(4) 様々な生活環境への支援

**担当部署**

子ども未来部

子ども育成課

事業名	事業概要
① 公的サービスの充実	各種子育て、保育サービスの実施

現状	市内15箇所の公設児童ホームの運営	目標	利用者のニーズに合った児童ホームの運営

○ 前年度実績（令和 3 年度）

※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
市内14カ所の公設児童ホームの適切な運営に努めるとともに、待機児童の動向についても注視していく。	720人	212,910	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
民設児童ホームを1箇所開設し、立野台、中原小学区の待機児童を削減することができた。	667人 (年間平均)	196,792	<b>B</b>

○ 令和4年度の目標及び計画

値

※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
旭小学校内への児童ホーム移転及び公設民営児童ホームの開設を令和4年4月に実施し、児童の安全・安心な環境整備と待機児童の解消を同時に進める。 引き続き市内15カ所の公設児童ホームの適切な運営に努めるとともに、待機児童の動向についても注視していく。 待機児童が増加した入谷地区での児童ホーム開設に向け準備する。	748人	232,871

協議会コメント

待機児童対策に対して、成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

【社会づくり】

**重点目標**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**基本的方向**

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

**具体的方向**

(4) 様々な生活環境への支援

**担当部署**

子ども未来部

子ども政策課

事業名	事業概要
② 地域支援サービスの充実	児童施設等の充実

現状	子育てについての相談、情報提供、助言を随時実施。	目標	相談業務体制の充実
----	--------------------------	----	-----------

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
各子育て支援センターにおいて、子育て家庭が抱える育児不安等の解消を図るため、母や子どもたちの交流の場になることや、子育てについての相談、情報提供、助言を実施する。	利用者支援事業 相談数400件	利用者支援事業 予算22,515	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
利用者支援事業(基本型)については、イオンモール座間で出張相談会を開始し、子育て支援センター以外でも子育てについての相談を受ける体制を整えた。	利用者支援事業 相談数493件	利用者支援事業 決算22,508	A

○ 令和4年度の目標及び計画 値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
利用者支援事業(基本型)については市民が相談しやすいよう出張相談会を月1回定期で開催するなどし更なる相談体制の充実に努める。	利用者支援事業 相談数500件	利用者支援事業 決算22,812

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。また、育児をする父親の参加への配慮もお願いします。

【人権の尊重】

**重点目標**

Ⅱ 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重

**担当部署**

子ども未来部

**基本的方向**

子ども政策課

1 異性への暴力防止と根絶への取組の推進

**具体的方向**

(1) 異性への暴力防止のための取組の推進

事業名	事業概要
① 配偶者等、異性に対する暴力行為相談体制の充実	児童相談の充実

現状	目標
係長1名、保健師1名、保育士1名、専門相談員2名、係員1名で相談業務を行う。	児童相談のスキルアップ及び関係機関への連携の確実な実施

○ 前年度実績（令和 3 年度）

※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
児童虐待相談対応の充実のため、神奈川県等が実施する研修を受講し、専門相談員以外の職員についてもスキルアップを図る。また、必要な関係機関と連携し多様な課題を抱えるケースに対応する。	虐待相談件数の 予定数値は無し	13,871	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における 達成状況
児童虐待相談を受けるにあたり、基礎的なものから応用的なものまで幅広い研修を受講し、相談対応等のスキルアップに努めた。また、DV被害者などのケースについては、広聴人権課とも連携し対応した。性的虐待など専門性がさらに問われる事案については、児童相談所や警察と連携し対応した。	児童相談(虐待等) 件数:289件	10,433	A

○ 令和4年度の目標及び計画

値

※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
児童虐待相談対応について、児童相談所からの事案送致に対する協議内容を定めるなど、より連携を強めて適切な支援の実施に努める。また、相談対応職員数の増加を目指す。	虐待相談件数の 予定数値は無し	11,339

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

ざま男女共同参画推進指針実施状況報告書

【 I - 2 - ( 2 ) 市民協働課 】

【社会づくり】

重点目標

担当部署

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

市民部

基本的方向

市民協働課

2 性別にとらわれない活躍の場づくり

具体的方向

(2) あらゆる分野への男女共同参画の推進

事業名	事業概要
① 地域活動への男女共同参画の推進	女性や子ども、高齢者や障害者にとって住みやすいまちづくりの推進

現状	実施中	目標	実施継続

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
・10月及び12月に実施する「市内一斉防犯パトロール」等において、引き続き参加者の増加を図ると共に、女性も安心して参加できる環境づくりを目指す。 ・防犯灯についても、女性の視点による設備の拡充に努め、女性や子ども、高齢者や障害者にとっても住みやすいまちづくりを推進する。	■パトロール参加人数(男女) 1,700人 ■LED防犯灯新設 69基	5,371	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
・「市内一斉防犯パトロール」等については、女性にも参加してもらうことができた。また、防犯設備の拡充については、男女問わず意見・要望を集約し、防犯灯を62基増設した。これにより、女性視点による危険箇所に対し効果的な防犯対策を講じた。	■パトロール参加人数(男女) 923人 ■LED防犯灯増設 62基(計8,303基)	3,401	B

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
10月及び12月に実施する「防犯パトロール」については、生活の多様化による参加者の減少も考慮しつつ、参加者を通じた防犯啓発活動という側面に注視し、男女問わずの参加の維持・拡充を目指す。 市内の防犯灯の整備状況は充実してきていることも踏まえつつ、夜間の通行の安全と防犯のため、女性からの意見も大事にして整備を進める。	■パトロール参加人数(男女) 950人 ■LED防犯灯新設 50基	4,155

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

さま男女共同参画推進指針実施状況報告書

【 I - 1 - ( 2 ) 商工観光課 】

【社会づくり】

重点目標

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

担当部署

環境経済部

基本的方向

商工観光課

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

具体的方向

(2) 男女共同参画に基づく適正な待遇の促進

事業名	事業概要
① 多様な働き方のできる職場環境整備の充実	事業所等における男女共同参画に関する取り組み事例の収集・提供

現状	近隣市町の取組状況の情報収集、事業所への情報提供	目標	・有効な取組状況・事例の事業所へ情報提供 ・事業所(企業)向けの男女共同参画に関するリーフレット等の配架

○ 前年度実績 (令和 3 年度)

※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
県央地区市町労働行政連絡協議会に出席(書面会議)。 また、国・県が作成する女性の活躍推進を含む労働環境の整備、改善を図るためのリーフレット等を関係各所に配架。	2回/年	0	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
労働行政連絡協議会では男女共同参画に関する情報収集に至らなかったが、国・県が作成する事業所(企業)向けの女性の活躍推進を含む労働環境の整備・改善に関するリーフレット等の配架により、情報提供することができた。	2回/年	0	B

○ 令和4年度の目標及び計画

値

※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
引き続き県央地区市町労働行政連絡協議会にて、男女共同参画に関する取り組み事例の収集に努める。 また、国・県が実施する女性の活躍推進等の取組みの情報発信によって労働環境の整備、改善を図る。	2回/年	0

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。また、女性活躍推進法に基づく取組を評価します。

ざま男女共同参画推進指針実施状況報告書

【 I - 1 - ( 1 ) 職員課 】

【社会づくり】

**重点目標**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**担当部署**

総務部

**基本的方向**

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

職員課

**具体的方向**

(1) 多様な働き方への支援

事業名	事業概要
① 職場環境、労働条件格差の解消の促進	長時間労働の解消

現状	随時実施	目標	随時実施

○ 前年度実績（令和 3 年度）

※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
・ノー残業デー強化月間(7~8月)を設定し、時間外勤務の抑制とワークライフバランスの推進に向けた取組み。 ・時間外勤務の上限規制に基づき、時間外勤務状況の把握・管理を行う。	■職員の平均超過勤務時間を月10時間以下	-	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
時間外勤務の上限規制導入から2年目となり、時間外勤務状況の適正な管理・運用ができた。毎月所属長に時間外勤務状況報告書の提出を依頼することで、早めに状況を把握し、業務分担の見直しを行うなどの早期に時間外勤務抑制に向けたアプローチを行うことが可能となった。目標値には届いていない為、今後も引き続き検証を行っていく。	■職員の平均超過勤務時間を月12.4時間	-	<b>B</b>

○ 令和4年度の目標及び計画

値

※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
・ノー残業デー強化月間(7~8月)を設定し、時間外勤務の抑制とワークライフバランスの推進に向けた取組み。 ・時間外勤務の上限規制に基づく時間外勤務状況の把握・管理。	■職員の平均超過勤務時間を月10時間以下	-

協議会コメント

十分な成果を上げており、引き続き時間外勤務の抑制のアプローチを検討お願いするとともに、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

ざま男女共同参画推進指針実施状況報告書

【 I - 1 - (1) 職員課 】

【社会づくり】

**重点目標**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**担当部署**

総務部

**基本的方向**

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

職員課

**具体的方向**

(1) 多様な働き方への支援

事業名	事業概要
② 育児休業・介護休業制度の普及・促進	男性職員への育児休業・介護休暇制度の普及啓発

現状	随時実施	目標	随時実施

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
・取得しやすい環境づくりのため、課長補佐級(副主幹等)に昇格した職員に対する研修の実施。 ・取得率を定期的に発信することで、周囲の理解を得やすい環境づくりを試みる。	■ハラスメント・イクボス研修実施(年1回) ■男性職員の育休等取得率30%	113	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
課長補佐級(副主幹等)に昇格した職員に対してイクボス研修を実施した(R2年度昇格者も含む、コロナでR2年度中止となったため)。令和3年度の男性職員の育児休業取得率は、23.1%となり、目標値には届かなかったが、昨年度の9.5%から上昇しており、取得しやすい環境づくりに一定の成果があったと思われる。目標達成に向けて今後も検証を重ねていく必要がある。	■ハラスメント・イクボス研修実施(年1回) ■男性職員の育休等取得率23.1%	113	<b>B</b>

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
・取得しやすい環境づくりのため、引き続き課長補佐級(副主幹等)に昇格した職員に対する研修の実施 ・育休取得予定職員の所属長や係長にも制度の説明を個別に行い、制度の周知と取得しやすい環境づくりを目指す。	■ハラスメント・イクボス研修実施(年1回) ■男性職員の育休等取得率30%	113

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。



ざま男女共同参画推進指針実施状況報告書

【 I - 2 - ( 2 ) 職員課 】

【社会づくり】

**重点目標**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**担当部署**

総務部

**基本的方向**

2 性別にとらわれない活躍の場づくり

職員課

**具体的方向**

(2) あらゆる分野への男女共同参画の推進

事業名	事業概要
② 政策・方針決定等の意思決定における男女共同参画の推進	行政機関での女性の管理職登用の推進

現状	29.03%	目標	公平な人事登用の実施

○ 前年度実績（令和 3 年度）

※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
管理職登用率の確認及び引き続き性別にかかわらず公平に優秀な人材を管理職へ人事登用していく。	—	—	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
女性管理職(6級以上) 36人 管理職総数(6級以上)124人	29.03%	—	A

○ 令和4年度の目標及び計画

値

※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
管理職登用率の確認及び引き続き性別にかかわらず公平に優秀な人材を管理職へ人事登用していく。	—	—

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画の視点から公平な人材登用を望みます。

【人権の尊重】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅱ 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重

総務部

**基本的方向**

職員課

1 異性への暴力防止と根絶への取組の推進

**具体的方向**

(1) 異性への暴力防止のための取組の推進

事業名	事業概要
③ 異性への暴力防止の意識啓発	セクシュアル・ハラスメント防止のための啓発の実施

現状	随時実施	目標	随時実施

○ 前年度実績（令和 3 年度）

※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
・課長補佐級(副主幹等)に昇格した職員に対し、職員課よりハラスメント防止に関する研修参加の通知を出し、研修を実施(年1回)。 ・ハラスメントに対する啓発週間等を設け、周知徹底する。	■ハラスメント防止・イクボス研修(年1回) ■人権週間にハラスメント防止の啓発	113	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
・上記対象者に対し、ハラスメント防止・イクボス研修を外部講師を招き対面研修にて実施した(令和2年度昇格者も含む、コロナで中止だったため)。 ・人権週間に合わせて「職場におけるハラスメントの防止について」の通知を出し、ハラスメント防止について啓発を行った。	■ハラスメント防止・イクボス研修(年1回) ■人権週間にハラスメント防止の啓発	113	A

○ 令和4年度の目標及び計画  
値

※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
・課長補佐級(副主幹等)に昇格した職員に対し、職員課よりハラスメント防止に関する研修参加の通知を出し、研修を実施(年1回)。 ・ハラスメントに対する啓発週間等を設け、周知徹底する。	■ハラスメント防止・イクボス研修(年1回) ■人権週間にハラスメント防止の啓発	113

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

【人権の尊重】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅱ 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重

総務部

**基本的方向**

職員課

1 異性への暴力防止と根絶への取組の推進

**具体的方向**

(1) 異性への暴力防止のための取組の推進

事業名	事業概要
③ 異性への暴力防止の意識啓発	セクシュアル・ハラスメント、パワーハラスメント等に関する相談窓口の周知及び整備

現状	随時実施	目標	随時実施

○ 前年度実績（令和 3 年度）

※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
・相談窓口の周知と相談体制の充実を図り、相談しやすい環境の整備を引き続き行う。 ・職場におけるハラスメント防止要領を作成することで啓蒙を行う。	■人権週間に相談窓口の周知(年1回)	—	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
・人権週間に合わせて「職場におけるハラスメントの防止について」の通知を全庁的に発信し、相談窓口の周知を行った。 ・職場におけるハラスメント防止要領を整備した。	■人権週間に相談窓口の周知(年1回)	—	A

○ 令和4年度の目標及び計画  
値

※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
・引き続き相談窓口の周知と相談体制の充実を図り、相談しやすい環境の整備。 ・職場におけるハラスメント防止要領に基づき、適切な相談体制を確保する。	■人権週間に相談窓口の周知(年1回)	—

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

【意識啓発】

**重点目標**

Ⅲ 男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発

**担当部署**

教育部

**基本的方向**

生涯学習課

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

**具体的方向**

(2) 生涯学習における男女平等教育の推進

事業名		事業概要	
② パパと遊ぼう		子どもの発達に応じた父親(男性)ならではの子どもとの遊び方を学ぶ	
現状	父親の育児への積極的な参加意識が高まっているものの、日中子どもと自宅でどのように接すればよいのかわからない男性がいる。	目標	男性ならではの子どもとの遊び方を学ぶことにより、父親の育児参加を促しワンオペを防ぎ、保護者が共に助け合い健やかな子育てを行うことを目標とする。

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
コロナ感染防止対策を徹底して行った。文科省が掲げる「こどもが主体的に行動できるようになる」ための運動などを、幼稚園の体育主任を講師にお招きした。	40人	10	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
定員を超える応募があり、こども達の発達に応じた運動機能に基づいた様々な遊びを実施した。	44人	10	A

○ 令和4年度の目標及び計画 値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
今まであまり積極的に子どもと関わらなかった父親に、この講座を受講することにより子どもと過ごす楽しさに気づき父親母親共に助けあって子育てするきっかけとすることを目指す。	42人	10

協議会コメント
十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

## 【社会づくり】

## 重点目標

## I 男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発

## 基本的方向

## 1 男女平等への意識改革のための教育

## 具体的方向

## (2) 生涯学習における男女平等教育の推進

## 担当部署

教育部

生涯学習課

事業名	事業概要
① 親と子が共に育つ教室 リモートおやとも	コロナ禍のためZoomを利用した子育て支援講座を実施

現状	目標
本年度はコロナ感染の現状を鑑みてリモートではなく通年通り対面式で実施した。	講座を受講することで楽しく子育てするためのノウハウを習得し、相談できる仲間や行政とのネットワークを広げ、男女共同参画を促し健全な子育てを支援することを目標とする。

## ○ 前年度実績（令和 3 年度）

※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
実施予定時期にコロナ感染の対策をして行うことが困難と判断し中止した。	40組	430	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
中止	0	0	E

## ○ 令和4年度の目標及び計画

値

※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
「コロナ禍の子育て 大変だけどたのしまなきゃもったいない！」をテーマに子どもと過ごす日々で本当に大切なことを自覚し、保護者(父親と母親)が協力して家庭生活を送り、共に子育てが楽しいと感じることができるようになることを目指す。	18組	430

## 協議会コメント

今後も事業を推進していく必要がありますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等を配慮し、実施方法等を工夫するなどの検討をしていく必要性があると思います。

## 【意識啓発】

## 重点目標

## Ⅲ 男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発

## 担当部署

教育部

## 基本的方向

生涯学習課

## 1 男女平等への意識改革のための教育

## 具体的方向

## (2) 生涯学習における男女平等教育の推進

事業名	事業概要
① 男女共同参画に関する意識啓発の実施	夫婦で学ぼう子育て講座の実施

現状	目標
男女の性差なく子育てするための講座を実施している。	男女平等意識を啓発するとともに、夫婦協力しての子育てを推進していく。

## ○ 前年度実績（令和 3 年度）

※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
子どもの誕生によって大きく変化した環境の中で、夫婦がお互いを理解し、上手に協力しながら子育てを学ぶ講座を実施した。	20人	100	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
令和4年2月20日(日)10時～ 講師：日本体操研究所 救急救命総括責任者 健康運動指導士 木下祐一氏 「ワクワクできる工夫こそ、遊びの力～身体遊びを通じて心と身体をつなぐ～」 まん延防止措置重点期間中であつたが、オンライン会議システムZOOMを使用した講座であつたため無事に開催できた。身体遊びが愛着形成につながることで、夫婦で参加することでコミュニケーションを促進し、協力して子育てすることを学んだ。受講生のアンケート結果も好評で、有意義な学びを提供することができた。しかし、参加人数は目標に至らなかった。	10人	34	B

## ○ 令和4年度の目標及び計画

値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
家庭での保護者のコミュニケーションは子どもに大きな影響を与えている。家庭でのコミュニケーションを見直し、日頃のやり取りを楽にすることや、子どもの力を伸ばす言葉がけなどの学びの場の提供を目指す。	30人	100

## 協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことや参加者を増やすための取組を望みます。

【意識啓発】

重点目標

Ⅲ 男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発

担当部署

教育部

基本的方向

生涯学習課

1 男女平等への意識改革のための教育

具体的方向

(2) 生涯学習における男女平等教育の推進

事業名	事業概要
① 生涯学習における男女共同参画意識啓発	各種講座の実施

現状	目標
例年テーマを変えながら、ワークショップ形式で子育てを楽しむ工夫や子育ての悩みを出し合い、今後の生活について考えた。	配偶者と男女の平等についての意識の啓発を図る。

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
幼児をもつファミリー学級及び講座を実施（親子同伴講座）	20人	205	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
「親子で体験学びは身の回りにある」をテーマに自然観察講座、おはなし教室、アンガーマネジメントなどの講座を行い、男女平等の意識啓発や子どもと一緒に学ぶ機会を作った。しかし、参加人数は目標に至らなかった。	15人	35	B

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
保育付き講座を実施するために託児保育予算を計上しているが、保育ボランティアさんの活動がコロナ禍のためできていないので、保育付き講座が今後実現できるかどうか検討している。	20	205

協議会コメント
十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことや新型コロナウイルス感染症拡大の影響等があっても、ファミリーで参加者できる形態の検討を望みます。

【意識啓発】

重点目標

担当部署

Ⅲ 男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発

教育部

基本的方向

生涯学習課

1 男女平等への意識改革のための教育

具体的方向

(2) 生涯学習における男女平等教育の推進

事業名	事業概要
① 生涯学習における男女共同参画意識啓発	各種講座の実施

現状	目標
男女共同参画を意識した暮らしをテーマに講座を企画した。	配偶者と男女の平等についての意識の啓発を図る。

○ 前年度実績 (令和 3 年度) ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
家族と一緒に音楽を楽しみながらコミュニケーションを図る機会として講座を開設した。	20人(9家族)	13	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
講座では生のピアノ演奏、リミックなどを盛り込み、父・母・子が一緒に音あそびを楽しみながら、男女が共に仕事と子育てを担える機運を醸成することができた。	20人(9家族)	13	A

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
父親にも参加してもらい家族でパン作りを学びながら焼き立てパンを食して貰い家族のコミュニケーションを深める機会を設けるとともに、男女が共に仕事と子育てを担える機運の醸成を目指す。	20人(5家族)	15

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。



【人権の尊重】

**重点目標**

Ⅱ 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重

**担当部署**

子ども未来部

**基本的方向**

1 異性への暴力防止と根絶への取組の推進

青少年課

**具体的方向**

(1) 異性への暴力防止のための取組の推進

事業名	事業概要
③ 異性への暴力防止の意識啓発	デートDV・売買春防止のための取組

現状	随時実施	目標	配架方法を工夫し啓発の効果を高める
----	------	----	-------------------

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
県や広聴人権課の講座情報等のパンフレットを配架し、啓発を行う。引き続き館内2箇所配架するとともに、定期的に残数を確認し、必要に応じて追加する。また、青少年補導員にもパンフレットを配り周知する。	—	—	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
会議等が中止となり、配布する機会が少ない中、開催されたイベントや啓発用のパンフレットを、青少年センター館内に配架し周知することができた。異性への暴力等を端緒とする青少年相談はなかった。	左記のとおり	—	A

○ 令和4年度の目標及び計画 値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
県や広聴人権課の講座情報等のパンフレットを配架し、啓発を行う。引き続き館内2箇所配架するとともに、定期的に残数を確認し、必要に応じて追加する。また、青少年補導員にもパンフレットを配り周知する。	—	—

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。また、該当する青少年相談がなかった要因についての検討もお願いします。

【人権の尊重】

重点目標

Ⅱ 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重

基本的方向

2 様々な人権を守るための取組

具体的方向

(2) 有害情報等による被害防止のための取組

担当部署

子ども未来部

青少年課

事業名	事業概要
① 情報の正しい認識力を高める学習機会の提供	関係機関における携帯電話やインターネットを通じた情報の利便性と危険性の指導

現状	チラシ等の配架とイベント時の配布	目標	対象者に効果的にチラシ配布を行う
----	------------------	----	------------------

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
国、県等からのパンフレットを配架する。 座間市民ふるさとまつりに向け、スマートフォンに関連する危険性等を訴えるオリジナルのチラシを作成し、配布する。 相談等の中で、利用上の危険性を示し、指導を行う。	チラシ 配布 2,000枚	-	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
啓発用のパンフレットを青少年センター館内に配架し周知した。 座間市民ふるさとまつりが中止となったため、チラシを配布することはできなかったが、青少年センター館内に配架し周知に努めた。 携帯電話やインターネット上のトラブルを端緒とする青少年相談はなかった。	左記のとおり	-	B

○ 令和4年度の目標及び計画 値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
国、県等からのパンフレットを配架する。 座間市民ふるさとまつりに向け、スマートフォンに関連する危険性等を訴えるオリジナルのチラシを作成し、配布する。 相談等の中で、利用上の危険性を示し、指導を行う。	チラシ 配布 2,000枚	-

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。また、該当する青少年相談がなかった要因についての検討もお願いします。

【人権の尊重】

重点目標

Ⅱ 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重

基本的方向

2 異性への暴力防止と根絶への取組の推進

具体的方向

(2) 有害情報等による被害防止のための取組

担当部署

子ども未来部

青少年課

事業名	事業概要
② 有害な社会環境の是正への取組	県の青少年保護育成条例に基づき、有害図書等の配架状況の調査等を実施する。

現状	県の青少年保護育成条例に基づき毎年実施	目標	県の青少年保護育成条例に基づき毎年実施 (可能な限り実地調査)

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
市内対象店舗で有害図書等の配架状況の調査等を実施し、青少年保護育成条例に基づく対策の徹底を指導していく。	-	-	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
令和3年度も引き続き、調査は県が主体で行うこととなったものの、調査にまつわる補助業務(県が未把握の新規店舗等について情報提供を行う等)について、引き続き県と連携し実施することができた。	左記のとおり	-	A

○ 令和4年度の目標及び計画  
値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
市内対象店舗で有害図書等の配架状況の調査等を実施し、青少年保護育成条例に基づく対策の徹底を指導していく。	-	-

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。

【人権の尊重】

重点目標

Ⅱ 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重

基本的方向

2 様々な人権を守るための取組

具体的方向

(2) 有害情報等による被害防止のための取組

担当部署

子ども未来部

青少年課

事業名	事業概要
③ 相談体制の充実	青少年相談の充実

現状	毎日(月～金)実施	目標	毎日(月～金)実施
----	-----------	----	-----------

○ 前年度実績（令和 3 年度） ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
週5日(月～金)実施(青少年相談員1名) 週2日(水、木)実施(青少年心理相談員各1名) 相談員の資質向上を図りながら、関係機関と連携し、相談業務を進めていく。	—	4,960	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
上記のとおり活動を行うことができた。 延べ155件の相談を受け、相談者に寄り添った支援をすることができた。	155件	4,386	A

○ 令和4年度の目標及び計画 値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
週5日(月～金)実施 青少年相談員1名 週2日(木、金)実施 青少年心理相談員各1名 相談員の資質向上を図りながら、関係機関と連携し、相談業務を進めていく。	—	4,964

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことや相談員との連携強化を望みます。

【社会づくり】

**重点目標**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**担当部署**

子ども未来部

**基本的方向**

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

保育課

**具体的方向**

(2) 男女共同参画に基づく適正な待遇の促進

事業名	事業概要
① 多様な働き方のできる職場環境整備の充実	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に関する意識啓発の実施

現状	目標
市内の公・私立保育園で育児相談事業を展開している。	各保育園で統一した育児相談事業を随時実施する。

○ 前年度実績 (令和 3 年度) ※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
全ての保育園で、男女がともに仕事と育児の両立ができるように、父親も気軽に保育園で育児相談等ができる環境を整える。	28園	4,000	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
市内の公・私立保育園で、園庭解放(週1回)や保育フェスティバルの時に訪れた保護者に対し、声かけをし、父親も気軽に相談ができる環境を整えるよう計画していたが、コロナウイルス感染症対策のため、園庭開放を一時休止し、保育フェスティバルも中止とした。育児相談については例年通り、保育園に看板を掲示し随時育児相談を行っていることの周知を図った。	28園	1,075	<b>B</b>

○ 令和4年度の目標及び計画値 ※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
全ての保育園で、男女がともに仕事と育児の両立ができるように、父親も気軽に保育園で育児相談等ができる環境を整える。	28園	2,600

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことや様々な家庭環境への配慮も望みます。

【社会づくり】

**重点目標**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**基本的方向**

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

**具体的方向**

(4) 様々な生活環境への支援

**担当部署**

子ども未来部

保育課

事業名	事業概要
② 地域支援サービスの充実	児童施設等の充実及び待機児童の解消

現状	目標
民間保育所で定員の弾力的運用を行っている。	座間市子ども・子育て支援事業計画に沿って保育所整備等を進め、待機児童の解消に努める

○ 前年度実績（令和 3 年度）

※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
第2期座間市子ども・子育て支援事業計画に沿って保育所整備等を進め、待機児童の解消に努める。	28園	—	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
継続的に民間保育所の協力を得て定員の弾力的な運営を行い待機児童の解消に努めた。	28園	—	A

○ 令和4年度の目標及び計画  
値

※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
第2期座間市子ども・子育て支援事業計画に沿って保育所整備等を進め、待機児童の解消に努める。	28園	—

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。また、今後は具体的な待機児童対策の記載をお願いします。

【社会づくり】

**重点目標**

I ひとりひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり

**担当部署**

子ども未来部

**基本的方向**

1 仕事と生活の調和が図れる環境の整備

保育課

**具体的方向**

(4) 様々な生活環境への支援

事業名	事業概要
③ 家庭生活の男女による協力の啓発	男女による協力、子どもの家事参加への啓発

現状	児童による調理の体験を実施している	目標	児童による家事への参加

○ 前年度実績（令和 3 年度）

※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
調理の体験や保護者参加行事を通して、子どもの家事参加への啓発を行っていく。	年4回	—	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
保育所において、調理(おやつ作りや芋煮会等)の体験や保護者の参加行事を通して、子どもの家事参加への啓発を行った。	年4回	—	A

○ 令和4年度の目標及び計画  
値

※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
引き続き調理の体験や保護者の参加行事を通して、子どもの家事参加への啓発を行っていく。	年4回	—

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。また、今後は参加者の実績数値の記載をお願いします。

【意識啓発】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅲ 男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発

子ども未来部

**基本的方向**

保育課

1 男女平等への意識改革のための教育

**具体的方向**

(1) 教育現場における男女平等教育の充実

事業名	事業概要
① 発達段階に応じた男女平等教育の推進・充実	幼児期における男女平等教育の実施

現状	目標
日常保育の中で男女の区別なく互いを尊重しあう大切さを教えている	児童が男女の区別なく互いを尊重しあう

○ 前年度実績（令和 3 年度）

※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
保育現場だけではなく、日常の家族生活中でも、男女区別の意識を無くすため、保育士と家族が連携し、乳幼児の育児時期から互いを尊重しあう大切さを教える。	2回	—	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
保育参観時に父にも保育の参加を呼び掛ける等、日常の保育の中で保育士と家族が連携し、乳幼児の育児時期から男女の区別なく互いを尊重しあうことに努めた。	2回	—	A

○ 令和4年度の目標及び計画

値

※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
前年と同様に、保育士と家族が連携し、乳幼児の育児時期から男女の区別なく互いを尊重しあうことの大切さを教えていく。	2回	—

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことや今後も家族と連携し、児童への男女平等教育の継続をお願いします。



【意識啓発】

**重点目標**

**担当部署**

Ⅲ 男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発

子ども未来部

**基本的方向**

保育課

1 男女平等への意識改革のための教育

**具体的方向**

(1) 教育現場における男女平等教育の充実

事業名	事業概要
③ 指導者・保護者の男女平等教育に関する理解及び指導の促進	指導者への男女平等教育に関する学習機会の提供

現状	随時実施	目標	随時実施

○ 前年度実績（令和 3 年度）

※目標数値及び実績数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)	
職員の地域支援研修について、参加を呼びかけ実施する。受講した職員は、保護者からの相談に活かせるよう努める。	500	1,360	
実施結果と評価	実績数値	決算 (千円)	今年度における達成状況
コロナウイルス感染症対策により、研修機会が減少したが、研修を受けた職員が、他の職員にフィードバックし、それぞれが保護者からの相談に対応できた。	214	602	A

○ 令和4年度の目標及び計画  
値

※目標数値は実数値を入力

活動内容	目標数値	予算 (千円)
研修を受けた職員が、他の職員にフィードバックし、それぞれが保護者からの相談に対応できた。	500	1,440

協議会コメント

十分な成果を上げており、今後も男女共同参画社会実現のための研究していくことを望みます。